

=====

「75歳のベンチャースピリット」・・・人生に五計あり
老計・死計を中心とした、生涯現役計画のお話

10回シリーズの 第9回

著者：(株) I & C・H o s B i z センター
Captain 平本 靖夫

◆ 世界中が、きな臭くなってきました。遠くヨーロッパやシリア、トルコの情勢危機とではなく、身近な北朝鮮問題が迫りくる危機感がある。
トランプ大統領とキム主席の出方次第では、日韓米の基地は攻撃の対象になることは、明白なことである。太平洋戦争の時のような臨場感もなく、緊張感のない平和ボケの中で・・・
ただ、原発のことも含めて生存にはきわめて厳しい環境が生まれる。起きないことを祈る。東アジアだけではない。世界中にその業火は広がるであろう。
予言された通りのことがおきている。日本に初めに起きたことが世界に広まっていく。
そして次のアセンションに移行して新しい世開・・・・・・・・

◆ そうした中で、我らはどのように生きるのが正しいのであろうか？
終活はどんな心境で迎えればよいのであろうか？
* 永遠の魂を信じるのはよいとして、「大難を小難に為しえた」と言えるのか？
私たちは！ そして我は、その4510(仕事)を遂行しているのであろうか・・・

◆ 悟ってもっとアセンション・より
本物のスピリチャリストとは
宇宙と大地に根付き
人として社会の中を生きつつ
大宇宙の法則と・・・・・・・・・・・・4つのGDのテーゼ(226号参照)
大調和できる人です

◆ 献体をしています。終活・を如何に進めるか・・・

献体ナンバー「JU1286」白梅会の登録。
献体した理由は、食物連鎖の頂点にいる人間が死んで焼いてしまい、何の役にも立たずに、化石燃料を使いCo2を出していることに、驕りを思ったからです。
鳥葬も出来ずに・・・なんと、悲しいのか・・・・・・・・
つまり、我々は地球環境に害を与えているのであり、自然循環を妨げているのであります。
献体をした翌年に、白梅会の総会にいきました。どんな人が献体をし、献体がどのように役立っているのかを知るためでした。ほとんどの献体者は、自分の死の始末をどうするか？ それまでの寂しさをどうするがでした。そんな時代なのです。
私が、勇気づけられたのは、医学生の真摯な姿でした。本当に「献体」してくれた人に対する感謝を心からの思いが伝わってきたのです。音楽や「おもてなし」ではなく・・・

それは、解剖図を鉛筆でスケッチしているのか見たからです。私も技術屋の勉強をしましたので図形のスケッチはやっていましたので・・・57年も前の話ですが・・・

これだけのスケッチをするには、何十時間も献体と向きかっていたのだらうと・・・

今もスケッチしているかは、わかりません。それ以後は行っていませんので・・・

技術は進化しましたが、医術は変わらぬ心でいることを信じています。

それが、医の良心として永遠にありますことを・・・・・・・・

① 終活・における「葬儀」の形は、変わりつつある

皆さんは、葬儀をどのようにやりたいですか？ 葬式仏教と商業主義の中で、コストばかりがかかり、人々のつながりは薄れるのなかで、本当にその人を愛しむ人は何人いるのでしょうか？ できたら行きたくない人々の方が多いでしょう。そして、何よりも残された喪主を含めた家族の心身にわたる負担は並大抵ではありません。

段々と葬儀の形も家族葬（密葬）が、多くなっているのです。

② 私は、何もいらぬ・・・愛念がすべて・・・

献体していると、死だらすぐに知らせます。献体先に（白梅会）・・・

まず、遺体の権利は献体先にあります。献体を解剖に使えるように前処理をします。

つまり、献体先がその後の全てをやってくれるのです。

③ 家族は、どうしましょう・・・遺体を送りだすだけ・・・

献体では、イロイロな方法がありますが、その時の状況によりますが、自宅では葬儀はしませんので、見送りだけで献体を実行するのみであります。

そのやり方は、長男にも伝えてあることです。

④ そして、落ち着いたら、皆で 私の「4510」を思って・・・

* 「しのぶ会」を開くのも良いでしょう

・・・実質的なお別れ会・葬儀として坊さんと呼ぶかは、施主次第で・・・

* 4510 を振り返るのも良いでしょう。・・・同朋だけで

* 家族だけが遺骨を向えるのも、良いでしょう

◆ 私は、存在し、愛し、あるのですから・どんな時も皆様と一緒にですから・・・見守っています
次号は、今における、私の心を届けます。

===== お知らせ =====

■■「中堅・中小企業“かかりつけ医”ネットワーク＝MSDN」対応 HP 開設■■

“かかりつけ医”とはどんなお役立ちなのかを是非知って、ご活用ください。

新設しましたので、ご高覧いただければ幸いです。

<http://xn--fiqztj72ae5m.net/>

中小企業、Net

*スマホでもご覧いただけます***

リンクは、会員オンリーですので、ご連絡ください。

*中堅・中小企業“かかりつけ医”ネットワーク=MSDN」のねらい

私達は、80%以上の人々が働いている中小企業、小規模企業が「進化・発展・持続」しなければ、世の中は良くなることはないとの信念で、経営者との信頼関係のもとで育成経営支援に取り組んでおります。

◆目的◆

イノベーションの時代・中小企業の「進化・発展・持続」の実現！

◆“かかりつけ医”とは、中小企業・小規模企業の育成経営支援を使命とし経営者を親身になってサポートする専門家（税理士・診断士・社労士等）で、3Winの実現を推進する企業の主治医（ビジネスドクター）です。

*3Win=経営者・育成経営支援家・地域がお互いに繁栄する=

<http://xn--fiqztj72ae5m.net/> 中小企業、Net

経営環境の創出・適応して「安心・安全」の企業経営ができる、お役に立ちますように「中堅・中小企業“かかりつけ医”ネットワーク=MSDN」を構築推進しております。

◆企業経営の「安心」とは、いつでも経営者が使えるキャッシュが手許にあることです。「安全」とは、企業経営のカジ取り（行き先・アクセル・ブレーキ）を、先を見通したマネジメント会計情報（注）をもとに、行うことです。

（注）経営者の意思決定に役立ち、キャッシュフローを「安心」の状態に保ち、収益力を高めるための、部門別（部署別・商品別・得意先別・仕入先別等）の管理会計のことです。税務会計との違いは、税務会計は過去の実績にもとづく納税計算が目的なのに対して、マネジメント会計は、現在・未来を見通して刻々と（即時に）経営情報を経営者に提供して、未来のビジネスチャンスの獲得やリスクに備えることができる点です。ライバルに差をつけるには、体得することがNO1になる条件であります。

Ⅱ、MSDNは4つの支援サービスを提供します。

- 1、ビジネスドック（企業の健康診断）・・・・・・208号・・バックナンバー参照
- 2、“かかりつけ医”インターン養成講座・・・・・・209号・・バックナンバー参照
- 3、クラウド型遠隔双方向対話式育成経営支援（SOMAC）・・・・210号・・同上
- 4、ビジネスマッチング・・第3回ビジネスモデル発表交流大会・・211号・・同上

発行責任者： 理事長 平本 靖夫、 編集長：石川 昌平

配信解除URL：配信停止をご希望の際は、以下のアドレスをクリックしてください。

<https://1lejud.com/stepmail/delf.php?no=300444>